

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	キッズタウンいなん2016
事業主体 (連絡先)	一般社団法人 駒ヶ根青年会議所 0265-83-5475
事業区分	教育、文化・スポーツの振興
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,811,699円 (うち支援金: 1,213,000円)

### 事業内容

#### 「キッズタウンいなん2016」

■内容: 企業による出展ブースでの小学生の職業体験

- ・子どもが関心のある職業や地域色ある職業の体験 ・職業体験を通じて仕事の魅力を感じる体験
- ・仕事を全うすると仮想通貨を得られる体験・仮想通貨を頑張って稼いで、物品購入やサービス体験に使う体験

■日程: 2016年7月31日(日) ■時間: 8:00~17:00

■場所: 駒ヶ根市立社会体育館・駒ヶ根市立赤穂中学校体育館

■参加者: 伊南地域の小学校4年生~6年生 合計207名 ■出展企業・団体数: 41団体

■体験職業数: 38のブースにて下記の職業を体験(重複する職業有)

自動車整備士、テレビカメラマン・レポーター、塗装屋、マッサージ師、小学校の先生、電気工事士、建築土木業、花屋、ホームセンター、Tシャツ製作、美容師、ネイリスト、警察官、清掃業、大工、消防士、ダンサー、土地家屋調査士、指輪製作、建築設計士、フォトグラファー、青年海外協力隊、旅行代理店、飲食店、パティシエ、メガネ屋、Webデザイナー、介護士、バーテンダー、金融営業、アイスクリーム屋、金属加工業、ヨガ講師、庭師、重機屋



【金属加工ブース 風車作り】

### 事業効果

①伊南地域の企業・団体に合計38のブースを出展して頂き、子どもたちが伊南地域の様々な職業を体験し、1人あたり平均4つの職業を体験する事で、伊南地域の職業を知る事が出来た。

②子どもたちに仕事をやり遂げた達成感を与えられるような職業体験内容とする事で、仕事をやり遂げた子どもたちが達成感という仕事の“やりがい”を感じ、仕事の魅力を伝える事が出来た。

③子どもたちが職業体験をやり終えた後に、仕事を全うした事への対価として仮想通貨の給料を支払う事で、働いてお金を稼ぐという社会体験が出来た。

④職業体験で稼いだ仮想通貨を使って、買い物やサービスの提供といった消費体験を行う事で、稼いだお金を消費する社会体験が出来た。

### 【目標・ねらい】

- ①地域の様々な職業を知る
- ②仕事の魅力を伝える
- ③仕事を全うする事でお金を稼ぐ
- ④稼いだお金で消費体験をする

### 今後の取り組み

- ・出展して頂いた伊南地域の企業、団体との繋がりを活かし、継続的に子どもたちに地域の職業、仕事の魅力を知ってもらえる取組を行っていききたい。
- ・子どもたちの職業体験を小中学校のキャリア教育に繋がられるよう、伊南地域の企業、団体のみならず、小中学校や行政とも連携していきたい。
- ・社会体験の一環として、各職業の繋がり(例えば、飲食店であれば材料の調達~お客様へ提供)が分かるような仕組みを取り入れたい。

### ※自己評価【A】

【理由】・保護者から「職業体験で作成した物を家族に嬉しそうに見せて、体験内容を語ってくれた」という話を伺い、体験した職業が子どもたちの心に残ったと感じたから。

・子どもたちに取ったアンケートで全ての子どもが「また参加したい」と回答したから。

・参加した子どもから、「体験した仕事の事をもっと知りたい」「中学生になっても同じような職業体験をやりたい」という意見を頂けたから。

・参加した企業・団体が、自分たちの仕事を見直すことができ、他の企業と交流できる良い機会となったから。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある